



新型コロナウイルス 改めて知ろう

お盆明けから、新型コロナウイルス感染症患者が急激に増え、現在緊急事態宣言下で不安の中生活しています。ウイルスについて正しい知識や、今の動向を知ることで、コロナウイルスに負けないための**心の抵抗力**も高めましょう。

○宮城県の動向

実効再生産数とは、1人の感染者による二次感染者数のことと定義されています。



先週から実効再生産数が1以下となり、感染に関して減少の傾向が見られてきました。

しかし、仙南地区でも感染者や濃厚接触者が出ており、まだ注意が必要です。

○変異株

変異株はヒトからヒトに感染する中でその性質を変え、日に日に進化しています。その中でも、デルタ株は、お盆明けに強い感染がみられた変異株です。今後さらに異なる変異株の感染が拡大するのではないかとされています。

○従来型との比較

	従来型	変異株 (デルタ株)
感染力	基本再生産数 1.4~3.5人	基本再生産数 5~9人
	家庭内感染が起こっても何人かは感染せずにすんでいた。	家庭内感染が起こると、ほぼ全員が感染しているケースが多い。
重症化リスク	入院 (従来型を1とすると)	2.2倍
	ICU入室 (従来型を1とすると)	3.8倍
	死亡 (従来型を1とすると)	2.3倍
ワクチン効果	重症化予防効果	90%超
	発症予防効果	90%超
	感染予防効果	90%超
		93~96%
		64~88%
		64~79%

感染力や重症化リスクが従来型に比べて大きくなります。今は、**短時間での会話でも感染してしまいます。**

変異株だと、混んでいるカフェに数分いるだけでも、感染の危険性があると言われています。

○私たちにできること

ワクチンは有効性があるものの、万能というわけではありません。ワクチンを打った後も今まで通り感染症対策が必須です。

ウイルスが変わっても私たちができることは、ほとんど変わりません。これまでやってきた、**手洗い・換気 (きれいな空気を保つ)・マスク着用・密を避けること**を一層注意しながらやっていきましょう。